

大久保たかし(47)

(未来市川)



謹んで新春のお慶びを申し上げます。昨年は第76代市川市議会議員に選出され、多忙な日々を送ってまいりました。常に市民目線を忘れずに、職務に邁進してまいりたいと考えております。市民の皆様にとって今年が最良の年となる事を祈念しております。本年も宜しくお願い申し上げます。

にしむた勲(61)

(新しい流れ)



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。旧年中は副議長の役割も与えられ、市民の皆さまのご支援に心より感謝申し上げます。市川市の持続的な発展と安心・安全なまちづくりのため、誠心誠意、議会活動に努めてまいります。本年もご指導をどうぞよろしくお願い申し上げます。

青山ひろかず(75)

(創生市川・自民党第2)



謹んで新春のご挨拶を申し上げます。昨年は猛暑や局地的大雨等気候変動による影響や道路の陥没等インフラの老朽化による事故が問題になりました。また市川市においても高齢化が進んでいく中、市民の方々が安心安全そして健やかに過ごせる街づくりのためにがんばってまいります。

稲葉健二(68)

(創生市川・自民党第1)



あけましておめでとうございます。小中学校のトイレの洋式化や未設置体育館のエアコン整備や特別な支援の必要な子どもたちの環境整備、防災拠点を含む避難所のあり方を考えながら、安心して安全な街づくりなどを優先して「住んで良かった市川づくり」を引き続き頑張ります。

越川雅史(52)

(創生市川・自民党第2)



政権は変われど、実質賃金の低下や物価高など、市民生活は厳しさを増しています。かかる状況下において、人工干潟や美術館など巨大事業には、優先順位付けの慎重な判断が必須です。私の使命は、市政を厳しく監視することにある！この言葉を胸に刻み、本年も引き続き全力で働きます！

加藤武央(71)

(創生市川・自民党第1)



あけましておめでとうございます。本年は初心に戻り地元活動を中心として柏井4丁目・中山地区の自治会館の8年度完成を支援します。更には市川市のスポーツ施設や都市計画道路の整備を実施し、市川市民が居住して良かったと誇れる市政を目指して研鑽を重ね全力で邁進して参ります。

石原たかゆき(68)

(創生市川・自民党第1)



謹んで新春のお慶びを申し上げます。本年も初心を忘れることなく「全ての子どもに配慮する教育」「誰もがスポーツを楽しめる街づくり」「安心していきいきと暮らせる社会福祉の充実」の実現と、サッカー団体が切望する人工芝サッカー施設の増設に向け、全力で取り組んで参ります。

石崎ひでゆき(56)

(市民クラブ)



誰もが安心して暮らせる「やさしい市川」の実現に全力で取り組めます。高齢者、子ども、障がいのある方、すべての市民が共に支え合い、笑顔あふれるまちづくりを進めます。小さな一歩から思いやりの輪を広げ、温かな地球社会を築いてまいります。本年もよろしくお願いいたします。

石原みさ子(62)

(創生市川・自民党第1)



新年明けましておめでとうございます。昨年10月、初の女性総理大臣と初の女性財務大臣が誕生致しました。この事は私にとって、同じ女性として政治家として大きな励みとなつていきます。今年も防災、福祉、教育を主なテーマに市民ニーズに合った政策提言を行い、精一杯働いて参ります。

小泉文人(52)

(創生市川・自民党第1)



「謹賀新年」謹んで新春の祝詞を申し上げます。本年も市民の「声」を「力」に変えて、「リアル」な政治を推し進めて参ります。宣言書は「市民の税金を取り戻す！」全力で頑張つて参ります。

中山幸紀(75)

(創生市川・自民党第2)



謹んで新春のお慶びを申し上げます。本年も「安心・快適なまちづくり」を目指し、継続して小中学校のトイレを洋式に改修、高齢者の外出支援などをはじめ、市民の皆さまが笑顔で過ごせる環境整備・地域支援の充実にも努め、全力を尽くしてまいります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

岩井清郎(79)

(創生市川・自民党第1)



昨年、「全国国府サミットin市川」が開催され、多くの市民が市川に下総の国の国府(都)があり、歴史的に重要な場所であったことを学んだと存じます。過去を学ぶと未来が見えて来る。市川市の二十五先を見据えた「市川市総合計画」がスタート、施策実現に向け取り組みます。

清水みな子(68)

(日本共産党)



謹賀新年。昨年は、世界を見ますと、ウクライナ、ガザの戦争が続き、多くの国民が犠牲になり、涙しました。国内では、あらゆる面での物価高騰に苦しみました。また、犯罪も多くなった気がします。国政が安定していないからです。誰もが、豊かな人生を送れるよう、頑張っていきます。

堀内しんご(62)

(未来市川)



新しい年を迎えました。市民の皆さまにとって、健康で実り多い一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。これからも皆さまの声に真摯に耳を傾け、日々の暮らしに寄り添いながら、安心して暮らせるまちづくりを進めてまいります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

宮本均(66)

(公明党)



謹んで新年のお慶びを申し上げます。昨年は斎場の建て替え、学校給食無償化等の施策の継続、デジタル地域通貨推進事業の拡大、クリーンセンターの建て替えの予算化など、住みよい市川の施策を大きく推進しました。今年は下水道の老朽化対策をはじめ、インフラ整備を進めて参ります。

石原よしのり(65)

(新しい流れ)



世界の平和と地球環境が問われる今、誰もが安心して暮らせる市川をめざし、市民の声に真摯に耳を傾けながら活動してまいります。目先の利益よりも、未来世代の幸せにつながるかどうかを基準に、市政を前へ進めていきます。新年にあたり、皆様のご健勝とご多幸をお祈りします。

松永鉄兵(51)

(新しい流れ)



新年おめでとうございます。10年、20年後の未来を見据え、次世代に引き継ぐ新しい「市川」に向け、今年も市政の改革を進めてまいります。住んで良かった、住みたいと思える、オープンイノベーションの街「市川」を目指してがんばります。本年もよろしくお願いいたします。

廣田徳子(64)

(日本共産党)



新年のお慶びを申し上げます。昨年も市民の方々からいただいた市政への要望を市に届け、実現できるよう奮闘してまいりました。すべての子どもたちが心豊かに健やかに育ち、だれもが安心して暮らせる市川市を目指し、努力してまいります。皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

細田伸一(60)

(創生市川・自民党第2)



皇紀2686年、謹んで新年のお慶びを申し上げます。これまでこれからも市民相談に100%対応し、市民に寄り添う議員として活動することをお約束いたします。市民の皆さまのご健勝、ご多幸を祈念申し上げます。本年も宜しくお願い申し上げます。

大場諭(69)

(公明党)



謹んで新年のお慶びを申し上げます。世界や社会の移り変わりが大きい今だからこそ、皆さま一人ひとりの声に寄り添い、安心して子育てできる環境を暮らしの支え合い、そして地域の誇りを未来につなぐまちづくりを尽くしてまいります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

増田好秀(49)

(れいわ・無所属・共生の会)



抱負は「自殺者0人の市川の実現」です。誰も自殺に追い詰められない社会。それはきっと、自殺とは無関係と思つていてはひとりひとりとにとても生きていて心地の良い社会です。今年も、駅頭等で「ひとり自殺撲滅キャンペーン」を続けます。みなさんが素敵な一年を過ごせますように。

竹内清海(75)

(未来市川)



謹んで新春のお慶びを申し上げます。市民ニーズの多様化、多発する災害への備え、人口減少や少子高齢化問題等、社会情勢が大きく変化する中、地方議員の役割は益々重要と認識しております。本年も皆様のご意見要望の把握に努め、未来に繋がる街づくりに全力で取り組んでまいります。

議員の寄附や年賀状は公職選挙法で禁止されています

議員は、お祭りへの寸志、スポーツ大会への差し入れ、近所への祝いなどの寄附をすることや、年賀状等の時候のあいさつ状(答礼のための自筆によるものを除く)を出すことが公職選挙法で禁止されています。

また、議員に対する寄附の勧誘・要求も禁止されています。